

市立伊勢総合病院

○ 業務の概要

市立伊勢総合病院は、二次救急医療を始めとする地域の中核病院として、市民の健康増進と生活の質の向上を目指し、地域医療の継続発展を図るとともに、公営企業としての効率性を高めるよう努めてきた。

本年度は、安全・安心で高度な医療を提供するため、内視鏡システムなどの整備を行った。新病院建設事業については、平成25年3月に策定した「新市立伊勢総合病院建設基本計画」に基づき建設事業を進め、新病院建設工事において、躯体工事、外装工事がほぼ完了となり、外観が姿を現し、内装工事についても、下層階より着手をした。また、「人間性豊かな市民病院」を象徴するシンボルマークを公募し、決定した。

利用状況については、入院延患者数 71,501人（1日平均 196人）、外来延患者数 127,646人（1日平均 523人）、健診者数 14,992人（1日平均 52人）となり、前年度と比較すると、入院患者数で 2,376人の増加、外来患者数で 444人の増加、健診者数で 1,022人増加した。

財政収支の状況は、収益的収支において、消費税を除き収入額 6,439,623,044円、支出額 6,726,932,747円の執行となり、287,309,703円の純損失を生じ、医師及び看護師奨学金の返還債務の免除により発生した資本剰余金の処分額 18,240,000円を含め、当年度未処理欠損金は 2,116,085,872円となった。

一方、資本的収支においては、収入額 7,582,205,000円、支出額 7,774,551,829円の執行となり、192,346,829円の収支不足となったが、損益勘定留保資金等で補填した。

また、資本的収入において 2,440,000,000円、資本的支出において 2,440,000,000円を翌年度に繰り越した。

今後、新病院建設に伴う企業債償還金、減価償却費の増加などにより、病院運営が厳しくなることが予測されるが、引き続き、医師確保に努めるとともに、医療体制の充実強化、質の高い医療の提供、地域医療の推進、健全な病院経営に取り組んでいく。

1 職員に関する事項

（各年度3月31日現在）

区 分	医師	看護職	医療技術職	事務・その他	再任用	計
平成29年度	46人	203人	71人	39人	4人	363人
平成28年度	46	195	73	42	3	359

2 経理の状況

(1) 平成29年度伊勢市病院事業損益計算書

平成29年 4月 1日から 平成30年 3月31日まで			
借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
病院事業費用	円 6,726,932,747	病院事業収益	円 6,439,623,044
医業費用	5,819,283,207	医業収益	5,077,627,485
給与費	3,607,710,372	入院収益	3,264,612,947
材料費	1,051,259,165	外来収益	1,665,913,939
経費	881,936,725	他会計負担金	49,870,000
減価償却費	244,763,626	その他医業収益	97,230,599
資産減耗費	2,845,074	健診収益	312,750,515
研究研修費	30,768,245	健診収益	312,750,515
健診費用	151,173,699	医業外収益	1,049,245,044
給与費	105,421,904	他会計補助金	445,155,840
材料費	5,857,528	他会計負担金	460,719,000
経費	32,413,469	県補助金	3,249,000
減価償却費	7,480,798	国庫補助金	7,342,774
医業外費用	756,475,841	負担金交付金	1,000,000
支払利息及び 企業債取扱諸費	14,716,590	長期前受金戻入	96,408,564
雑損失	710,032,696	受取利息及び配当金	11,251
負担金	11,448,755	その他医業外収益	35,358,615
医業外雑費	20,277,800	当期純損失	287,309,703
合 計	6,726,932,747	合 計	6,726,932,747

(2) 平成29年度伊勢市病院事業貸借対照表

平成30年 3月31日			
借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	円 11,438,404,120	固定負債	円 7,816,654,010
有形固定資産	10,914,615,935	企業債	6,097,869,314
土地	1,669,274,868	建設改良等企業債	6,097,869,314
建物	5,383,027,338	引当金	1,718,784,696
減価償却累計額	△4,469,000,957	退職給付引当金	1,718,784,696
構築物	322,622,541	流動負債	2,552,247,585
減価償却累計額	△266,046,584	企業債	290,241,029
器械備品	3,704,669,692	建設改良等企業債	290,241,029

減価償却累計額	円 △3,015,080,632	未払金	円 2,044,836,827
車両	8,463,238	医業未払金	446,345,545
減価償却累計額	△5,441,448	その他未払金	1,598,491,282
建設仮勘定	7,582,127,879	引当金	216,059,000
無形固定資産	3,562,685	賞与引当金	182,564,000
電話加入権	3,562,685	法定福利費引当金	33,495,000
投資その他の資産	270,330,000	その他流動負債	1,110,729
長期貸付金	270,330,000	預り金	110,729
基金	249,895,500	預り保証金	1,000,000
基金	249,895,500	繰延収益	1,629,621,996
流動資産	2,667,918,356	長期前受金	5,254,098,040
現金預金	1,678,140,643	収益化累計額	△3,624,476,044
現金	585,000	資本金	2,479,718,431
預金	1,677,555,643	剰余金	△371,919,546
未収金	974,707,605	資本剰余金	1,744,166,326
医業未収金	938,671,670	受贈財産評価額	145,324,995
医業外未収金	18,433,114	国庫補助金	46,876,000
その他未収金	3,132,000	他会計補助金	571,419,568
未収消費税	24,294,678	工事負担金	53,395,358
貸倒引当金	△9,823,857	寄附金	111,566,500
貯蔵品	15,070,108	補助金	2,008,000
薬品	7,105,334	他会計負担金	813,575,905
診療材料	5,572,871	欠損金	2,116,085,872
その他貯蔵品	2,391,903	当年度未処理欠損金	2,116,085,872
合計	14,106,322,476	合計	14,106,322,476

3 病院利用状況

診療科目	入院	外来
内科	人 28,553	人 33,671
循環器内科	2,319	—
外科・消化器外科	7,224	10,954
整形外科	17,280	21,339
形成外科	—	424
皮膚科	2,475	11,292
泌尿器科	2,796	10,832
産婦人科	737	3,808
小児科	—	65

耳鼻いんこう科	—	人 689
眼 科	人 1,022	7,420
精 神 科	—	1,333
脳 神 経 外 科	—	267
歯 科 口 腔 外 科	1,018	11,911
放 射 線 科	—	4,090
麻 酔 科	—	1,047
神 経 内 科	3,565	8,051
緩 和 ケ ア 内 科	—	0
リハビリテーション科	4,512	453
計	71,501	127,646

4 物品購入に関する事項（金額100万円以上）

購入年月日	器 械 備 品 名	規 格	金 額
29. 9. 28	超音波吸引器	(株) アムコ CUSA Excel Plus	円 9,612,000
29. 9. 28	カメラヘッド	オリンパスメディカルシステムズ (株) CH-S190-08-LB	1,512,000
29. 9. 28	物質併用電気手術器	(株) アムコ VI03	8,640,000
29. 10. 17	電気手術器	コヴィディエンジャパン (株) Cool-Tip™ RFAシステム Eシリーズ	3,564,000
29. 12. 15	電動式骨手術器械	京セラ (株) Vario Surg3	1,468,476
29. 12. 26	手術台	ミズホ (株) MOT-VS600Dj	9,396,000
30. 1. 30	産婦人科検診台	タカラベルモント (株) DG-7300	2,127,600
30. 2. 28	内視鏡システム	オリンパスメディカルシステムズ (株) CV-290 他	19,116,000
30. 3. 13	簡易陰圧装置	(株) 日本医科器械製作所 感染対策排気ユニット (NR-600D) 感染防止クリーンベッド (NB-1200S)	3,132,000
30. 3. 20	医療ガス設備	供給装置設備 院内設備 一式	136,080,000
30. 3. 15	呼吸機能検査装置	チェスト (株) CHESTAC-8900	9,126,000
30. 3. 15	ベッドサイドモニタ	日本光電工業 (株) BSM-3552 他	19,072,800
30. 3. 27	上部消化管ビデオスコープ	オリンパスメディカルシステムズ (株) 上部消化管ビデオスコープ (GIF-XP290N) 他	7,560,000
30. 3. 28	多相電動式造影剤注入装置	堀井薬品工業 (株) エニマC02	1,299,240

30. 3. 30	新市立伊勢総合病院文書管理システム構築業務(第1期)	富士通エフ・アイ・ピー (株)	円 11,297,242
30. 3. 30	自動染色装置	サクラファインテックジャパン (株) ティシュー・テック®プリズマ™プラス (DRS-Prisma-P-JD)	9,072,000
30. 3. 30	パラフィン包埋ブロック作成装置	サクラファインテックジャパン (株) ティシュー・テック®TEC™プラス (TEC-P-S-J0)	1,728,000

○ 医師・看護師確保対策事業

病院事業の安定ひいては地域医療の存続のために、医師・看護師不足を解消すべく、確保対策の1つとして医師・看護師奨学金制度を運用している。平成29年度は医師奨学生を3名、看護師奨学生を11名新たに選考し、貸与終了後の医師及び看護師の安定的な確保に努めた。

なお、平成29年度卒業の医師奨学生2名、看護師奨学生10名は当院に就職した。

平成29年度 医師・看護師奨学生貸与状況

1 医師奨学生

学年	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計
奨学生人数	0名	3名	3名	2名	3名	3名	14名

2 看護師奨学生

学年	1学年	2学年	3学年	4学年	計
奨学生人数	14名	10名	9名	3名	36名

奨学金制度のみならず、医師を派遣していただいている三重大学をはじめとした大学や医療機関へ積極的に働きかけを行った。また、市健康課と連携し、藤田保健衛生大学に寄附講座を設置することで確保できた常勤のリハビリテーション医により、回復期リハビリテーション病棟への入院患者の積極的な受け入れに努めた。初期研修医の確保については、就職説明会への参加や病院見学者の受け入れに努め、医師奨学生2名を含む3名が当院に就職した。

看護師の確保については、職員や看護師教育などに関して三重県立看護大学と相互に連携するため「連携協力に関する協定」を締結した。また、三重県立看護大学特別選抜試験地域推薦入学制度の利用や潜在看護師（看護師・准看護師免許を持っているが、家事・育児等により医療現場から離れている方）の職場復帰につながるよう、実習を伴った研修会の開催により看護師確保にも努めた。

併せて、ホームページやフェイスブック等を活用した情報発信、病院紹介イベント等への参加等、医療スタッフの確保につながる広報活動を行った。

○ 新病院建設関係

平成29年度は引き続き新病院建設工事を進め、躯体工事、外装工事がほぼ完了した。また、工事の進捗に合わせて、医療機器・医療情報システムをはじめ、新病院開院までに必要となる各種整備について、仕様書等の作成及び家具等の内装工事に向けた検討を実施した。

1 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
楠部町 地内	(注1) 新市立伊勢総合病院 建設工事監理業 務委託	監理業務 一式	円 32,500,000 【契約額】 64,260,000 [平成28年度] 16,200,000 [平成29年度] 32,500,000 [平成30年度] 15,560,000	28.10.24	30.10.12
〃	平成29年度新市立 伊勢総合病院開院 支援業務委託	1 運用フロー作成支援 等運営システム計画 策定に関する支援 2 業務委託事業者選定 に関する支援 3 物流管理システムに 関する構築支援 4 医療機器等整備に関 する支援及び建築・ 設備工事に関する調 整支援 5 医療情報システムIT ベンダ・部門システ ム選定等に関する支 援	12,500,000	29.4.1	30.3.30
計	2件	—	45,000,000	—	—

(注1) 建築住宅課施行、債務負担行為

※合計は、各行の最上段を合算。

2 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
楠部町 地内	(注1) 新市立伊勢総合 病院建設工事	病院 鉄筋コンクリート 造(免震構造) 5階建 1棟 延べ面積 25,304.29㎡ 保育所 木造平屋建 1棟 延べ面積 224.73㎡	円 7,080,000,000 【契約額】 12,199,680,000 [平成28年度] 570,000,000 [平成29年度] 7,080,000,000 [平成30年度] 4,549,680,000	28.10.24	30.9.28
〃	(注2) 新市立伊勢総合 病院雨水貯留槽 整備に伴う排水 管接続工事	雨水排水設備 一式	4,892,400	29.6.1	29.9.29
〃	(注3) 新市立伊勢総合 病院雨水貯留槽 整備工事	雨水貯留槽設備 一式	146,880,000	30.1.15	30.9.28
計	3件	—	7,231,772,400	—	—

(注1) 建築住宅課施行、債務負担行為平成29年度から一部繰越

(注2) 建築住宅課施行

(注3) 基盤整備課施行、平成30年度債務負担行為

※合計は、各行の最上段を合算。

○ 地域医療連携関係

地域とのさらなる医療連携の強化を目指し、院内各部署と協力し定期的に関業医訪問を行い、紹介患者の獲得に努めた。

紹介患者予約の受付時間を1時間延長し、開業医からの要望に対応するとともに予約紹介患者の増加につなげた。

地域における第一線の医療機関である「かかりつけ医」を支援し、地域医療の確保を図る病院として相応しい構造設備等を有する病院として三重県より承認された『地域医療支援病院』の名称承認の継続にむけて取り組んだ。

患者支援においては、患者・家族等からの疾病に関する医学的な質問並びに生活上及び入院上の様々な相談に対応し、退院時には、カンファレンスの開催や情報提供等を行ないシームレスな医療提供体制の構築につとめた。

地域包括ケアシステムの構築に向けては、地域の医療機関とお互いに協力しやすい体制を作り、急性期から回復期、療養、在宅復帰にいたる切れ目ない医療の提供に貢献するために、伊勢市在宅支援ネットワーク協議会、地域包括ケア会議いせ、地域包括ケア検討会に参加した。

また、定期的に地域の多職種との「地域福祉交流会」を開催するとともに、地域の医療従事者の質の向上のための研修会の開催を院内各部署と協力して行い、医療機関のみならず、行政や保健・福祉・介護に関する機関との連携強化に取り組んだ。

1 紹介患者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成29年度	人 700	人 786	人 854	人 825	人 814	人 813	人 929	人 824	人 831	人 720	人 722	人 788	人 9,606
平成28年度	698	711	738	747	787	720	814	744	746	722	733	857	9,017
平成27年度	675	641	722	688	746	635	727	659	756	608	745	757	8,359

2 患者相談窓口対応件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成29年度	件 18	件 30	件 15	件 23	件 22	件 10	件 15	件 20	件 17	件 22	件 30	件 39	件 261
平成28年度	39	38	51	43	50	48	29	22	18	36	35	39	448
平成27年度	—	—	—	48	37	50	37	34	31	29	37	38	341

平成29年度地域福祉交流会開催状況

- 第1回 6月28日 訪問看護師対象 参加人数24人（18事業所）
- 第2回 9月13日 訪問介護職員対象 参加人数14人（11事業所）

○ 健診・人間ドック関係

各種疾患や生活習慣病の早期発見・早期治療により、地域住民の健康増進の一助となるべく、各健保組合等から受託する人間ドックをはじめ、全国健康保険協会の生活習慣病予防健診や法定健診等を実施した。

健診結果については、今後の健康管理に活用してもらえよう希望者には「医師による当日結果説明」を実施するとともに（当日結果説明実施者数 1,105人）、要精密検査や要経過観察の判定となった方には、二次検査（外来診療）の受診案内を行い、疾病の早期治療につながるよう努めた。

また、女性から好評の、受診者やスタッフを女性に限定したレディースデーを実施した。

1 受診者状況

区 分	開設日数	受 診 者 数			
		人間ドック	健診等	その他	計
平成29年度	289 日	6,974 人	7,468 人	550 人	14,992 人
平成28年度	289	6,814	6,784	372	13,970
平成27年度	289	6,777	6,636	441	13,854

※人間ドック 胃検査を実施したコース、脳ドック

※健診等 胃検査を実施しないコース

※その他 インフルエンザ、破傷風、B型肝炎等ワクチン接種、B型肝炎検査他

2 二次検査受診者数

区 分	受診者数 (延べ)
平成29年度	1,668 人
平成28年度	1,646
平成27年度	1,649

3 レディースデー実施状況

区 分	回 数	受診者数
平成29年度	2 回	87 人
平成28年度	2	85
平成27年度	1	32